

SSH課題研究中間発表会 を行いました。



7月20日(木)に柏崎高校校内にて2学年理系2コース選択者によるSSH課題研究中間発表会が行われました。

2学年になり、4月より本格的にスタートした課題研究。実質3ヶ月ほどの限られた期間ではありますが、土台となる先行研究や、今後の方針検討について、各班とも協力して進めてきました。本格的なポスター形式での発表も今回が初めてです。

発表時間は7分、質疑応答3分。みんな緊張を隠せない様子でしたが、実験器具の実物を用意するなど、伝える工夫がなされていました。質疑応答についても調べたことを丁寧な言葉づかいでなんとか伝えようとする様子が見られました。

今年の理系2の研究テーマは次の通りです。

令和5年度 2学年理系2コース選択者

課題研究 研究テーマ

- ・地学分野：流星塵の新しい回収法の提案
- ・生物分野：海水温上昇が生物に与える影響
- ・生物分野：お米のとぎ汁からの乳酸菌の採取

発表会後の運営指導委員会会議の中でもたくさんのご助言をいただきました。その中の一つだけ、ここでご紹介させていただきます。

「やらされている感がなく、やりたい方向性に向けて自ら活動している様子が素晴らしかった。」

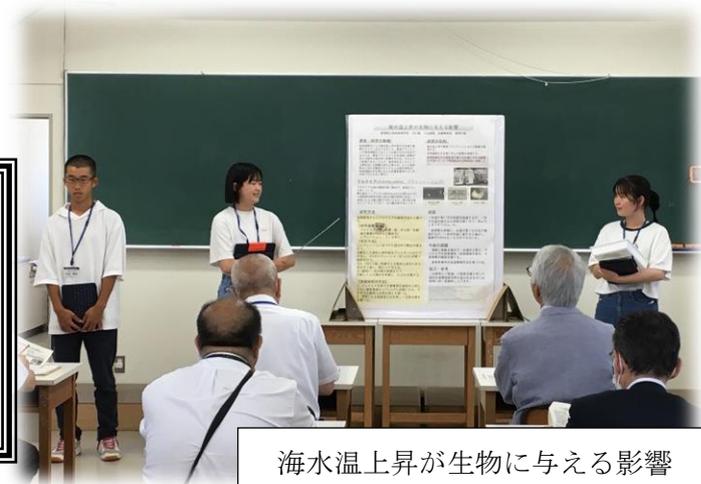
興味・関心をもつ。どのような活動にも原動力となる、最も基本で大事な力ではないでしょうか。

発表会から登校日2日で夏季休業に入りましたが、早速、どの班も今回の発表会で見た修正点を訂正し、ポスターも作り直しています。

今後も暖かいご支援をお願いいたします。



流星塵の新しい回収法の提案



海水温上昇が生物に与える影響



お米のとぎ汁からの乳酸菌の採取